

## 「子育て世帯の経済状況と生活実態に関する調査」を再実施します

三田市は、市内の子育て家庭の状況や課題・ニーズ等の実態を把握し、より効果的な施策につなげるため、平成29年度に初めての調査を実施しました。調査結果は、「子どもの貧困対策計画」と「子どもの貧困対策推進プログラム」に反映させ、高等学校等入学支援金の創設や学習・生活支援事業、ひとり親の養育費確保事業など段階的に取り組みを進めてきました。

前回調査から5年が経過し、当時小学4年生であった児童が義務教育の最終学年（中学3年）となったタイミングを捉え、今年度再調査を実施します。この間、新型コロナウイルス感染症のまん延、デジタル化の進展など、子どもと保護者を取り巻く社会環境は大きく変化し、ヤングケアラーなど新たな社会課題も浮き彫りとなっています。

本調査により市内の子育て家庭の最新の動向やニーズをより実態に即して把握することに努め、今後の取組みの方向性を判断するための基礎資料としていきます。

### 1 調査概要

対象者数 (5月1日現在)	①小学5年～6年生全児童とその保護者（市立小学校） 各2,116人 ・ 5年生 1,057人 ・ 6年生 1,059人 ②中学生全生徒とその保護者（市立中学校） 各2,770人 ・ 1年生 890人 ・ 2年生 921人 ・ 3年生 959人
調査項目	小学生23項目、中学生27項目、保護者33項目
調査票	(小中学生用) 子どもの生活についてのアンケート調査 (保護者用) 子育て世帯の経済状況と生活実態に関する調査 ※子ども・保護者用に相談先を知らせるカードを添付
調査方法	学校配布、郵送回収

※ 上記対象者のほか、子育て支援者へのヒアリング調査を実施します。

### 2 調査スケジュール

月 日	内 容
7月15日（金）～ 8月4日（木）	回答期間（調査実施：自宅に持ち帰り、家庭にて記入）
10月～11月	調査結果報告（速報）
10月～12月	子育て支援者へのヒアリング調査
令和5年1月～3月	集計・結果分析、報告書作成
令和5年3月	報告書完成

